

第9話 散文の物語

ぬかおにぎり
ころがった

収録日：1999年9月29日

資料番号：35298B

添付CD：6-4（6分37秒）

第9話 散文の物語「ぬかおにぎりころがった」¹⁾

シサム
sisam…
和人

テ タ アン シサム アウ タ アン シサム
te ta an sisam aw ta an sisam
ここに いる 和人 隣 に いる 和人

こちらの家の和人、隣の家の和人が

ネ ヒネ オカアン²⁾ ルウエ ネ ア プ
ne hine oka=an ruwe ne a p
で あって 暮らす(私達) こと だったが

暮らしていました。

テ タ アン シサム アナクネ エアラキンネ
te ta an sisam anakne earkinne
ここに いる 和人 は とても

こちらの家の和人は本当に

5 アリキキ シサム ネ ヒネ
arikiki sisam ne hine
働き者 和人 で そして

働き者で

エキムネ コロ ウサ ニナ ネ ヤ キ ワ
ekimne kor usa nina ne ya ki wa
山に行く と 色々 薪取り だ とかして

山に行くとまき取りなどをして

セ カネ ワ シサム コタン オルン
se kane wa sisam kotan or un
背負っ て 和人 村 の所に

それを背負って

アラパ コロ
arpa kor
行く と

シサム コタン タ ネ セ ワ アラパ
sisam kotan ta ne se wa arpa
和人 村 に その 背負っ て 行く

和人の村に行き

10 チクニ アホク ワ アイコレ コロ
cikuni a=hok wa a=i=kore kor
まき (人)買っ て (人が私に)くれる と

まきを売って

オロ タ ムル アイタサレ ワ
oro ta mur a=i=tasare wa
そこ で ぬか (人が私と)交換して

そこでぬかと交換して

1 調査年月日は1999年9月29日。アイヌ民族博物館のアイヌ文化教室「口承文芸の夕べ」の事前調査として上田トシ氏宅で行われた。調査者は本田優子氏。アイヌ民族博物館音声資料35300Aに同話の別録音がある。上田トシさんはこの話を、田村すず子編著『アイヌ語音声資料3—サダモさんの昔話—』所収「ぬかおにぎりころがった」(話者：平賀サダ)(pp.22-25)を聞いて覚えたと思われる。この話も日本民話の「おむすびころりん」がアイヌ文化に伝わったもので、こうしたタイプの話は、いわゆる「ペナンペ晰」に近い内容なので違和感なく受け入れられたのではないかと想像される。

2 物語の語り出しは三人称だが、徐々にア a=、アン=an(私が)、イ i=(私に)という人称に移行する傾向になる。日本語訳は三人称で統一することとした。

アコロ ワ イワカン ワ
 a=kor wa iwak=an wa
 (私)持っ て 帰る(私) して

いました。

ネ ムル タクタク アエ コロ
 ne mur taktak a=e kor
 その ぬか おにぎり (私)食べながら

そのぬかのおにぎりを食べて

アナン ペ ネ コロカ
 an=an pe ne korka
 暮らす(私) もの だ けれど

暮らしていたのですが

15 アリキキアン ペ ネ クス
 arikiki=an pe ne kusu
 頑張る(私) もの だ から

働き者で

ケシト アン コロ ネ ムル タクタク
 kesto an kor ne mur taktak
 毎日 その ぬか おにぎり

毎日そのぬかでおにぎりを

アカラ コロ アナン ア プ
 a=kar kor an=an a p
 (私)作り ながら いる(私) した が

作っていました。

スイ シネアンタ
 suy sineanta
 また あるとき

またあるとき

ニナアン クス アラパアン ヒネ
 nina=an kusu arpa=an hine
 薪取りする(私)ために 行く(私) して

まきを取りに行つて

20 オラ ネ ムル タクタク アカラ ヒネ
 ora ne mur taktak a=kar hine
 こんど その ぬか おにぎり (私)作る して

ぬかでおにぎりを作って

アコロ ワ アラパアン ア プ
 a=kor wa arpa=an a p
 (私)持っ て 行く(私) した が

持って行きました。

イペルスイアン ヒ クス
 iperusuy=an hi kusu
 お腹が空く(私) だ から

お腹が空いたので

アエ クナク アラム ワ
 a=e kunak a=ramu wa
 (私)食べると (私)思っ て

食べようと思い

アサンケ ヒネ アエ クス ネ アクス
 a=sanke hine a=e kusu ne akusu
 (私)出し て (私)食べ ようとし たところ

取り出すと

25 アテケヘ ワ アオピチ ルウエ… ヒ クス
 a=tekehe wa a=opici ruwe… hi kusu
 (私)の手 から (私)落とす こと だ から

手から落ちたので

アウク クス ネ アクス
a=uk kusu ne akusu
(私)取ろうとした ところ

取ろうとすると

イエトク ワ ネ カラカラセ ヒ クス
i=etok wa ne karkarse hi kusu
(私)の前 に その 転がる だ から

前に転がって行きました。

オシ アラパアン ワ
os arpa=an wa
後 行く(私) して

後ろから追いかけて

アウク クナク アラム コロ
a=uk kunak a=ramu kor
(私)取る と (私)思う と

取ろうとすると

30 イエトコ ワ スイ カラカラセ ワ
i=etoko wa suy karkarse wa
(私)の前 から また 転がっ て

また転がって

アラパ アイネ
arpa ayne
行く うちに

行ったあげくに

ポロ スイ アン アクス
poro suy an akusu
大きい 穴 あった ところ

大きな穴があって

ネ スイ オルン アフン ヒ クス
ne suy or un ahun hi kusu
その 穴 の所に 入る だ から

そこに入ってしまった。

オラ オシ アフナン ルウエ ネ アクス
ora os ahun=an ruwe ne akusu
こんど 後 入る(私) こと だっ たところ

そこで後から穴に入って行くと

35 スイ オツ タ
suy or_ ta
穴 の所 に

穴の中で

ポロンノ マツカチ ネ ヤ
poronno matkaci ne ya
大勢 女の子 だ とか

大勢の女の子や

オツカヨ ネ ヤ シノツ コロ オカ ヒネ
okkayo ne ya sinot kor oka hine
男 だ とか 遊び ながらい て

男の人が遊んでいました。

オラ オンネ エカシ カ アン
ora onne ekasi ka an
こんど 老紳士 も いる

年を取ったおじいさんや

オンネ フチ カ アン ルウエ ネ ヒネ
onne huci ka an ruwe ne hine
老 婦人 も いる こと であって

おばあさんもいて

40 ネ オンネ エカシ エネ ハウエアニ。
 ne onne ekasi ene hawean hi.
 その 老 紳士 このように言った

そのおじいさんがこう言いました。

“ホクレ ホクレ
 “hokure hokure
 さあ 早く

「さあ早く

シサム オツカヨ アイヌ オツカヨ
 sisam okkayo aynu okkayo
 和人 男 人間 男

和人の旦那さん、人間の旦那さんに

イペレ ヤン イペレ ヤン。
 ipere yan ipere yan.
 食べさせ なさい 食べさせ なさい

食事をお出しなさい。

ポロンノ ウサ ピリカ アエプ ネ ヤ
 poronno usa pirka aep ne ya
 たくさん いろいろ 良い 食べ物 だ とか

たくさんおいしい食べ物や

45 ウサ サケ ネ ヤ ポロンノ アン クス
 usa sake ne ya poronno an kusu
 色々 酒 だ とか たくさん ある ので

酒があるので

ポロンノ イペレ ヤン イペレ ヤン”
 poronno ipere yan ipere yan”
 たくさん 食べさせ なさい 食べさせ なさい

「食べさせなさい」

セコロ ハウエアニ ネ エカシ キ アクス
 sekor hawean ne ekasi ki akusu
 と 言う その 老人 し たところ

と言って

オラノ ポロンノ ピリカ アエプ
 orano poronno pirka aep
 そして たくさん 良い 食べ物

たくさんのおいしい食べ物を

アイエレ
 a=i=ere
 (人が私に)食べさせる

食べさせてくれました。

50 アエ カ アエラミシカリ アエプ アエ。
 a=e ka a=eramiskari aep a=e.
 (私)食べる も (私)経験がない 食べ物 (私)食べる

食べたこともないものを食べて

ウサ サケ ネ ヤ キ
 usa sake ne ya ki
 色々 酒 だ とか する

酒を飲み

オラ インカラアン コロ
 ora inkar=an kor
 こんど 見る(私) と

見ると

ウサ オカイ ペ
 usa okay pe
 色々 ある もの

いろいろなもの

- アエプ イキリヒ アン ルウエ
aep ikirihi an ruwe
食べ物 列 ある こと
食べ物が並んでいることに
- 55 アオクンヌレ コロ
a=okunnure kor
(私)驚き ながら
驚きつつ
- ア… イペアナアナ ルウエ ネ アクス
a… ipe=an a an a ruwe ne akusu
たくさん食事する(私) こと だったところ
食べていました。
- オラ ネ オンネクル
ora ne onnekur
こんど その 老紳士
するとその老人は
- “エホシピ コロ ラポク アナクネ
“e=hosipi kor rapok anakne
(お前)戻る と その間 は
「あなたが帰るときは
- ネプ ネ ヤツカ
nep ne yakka
何 でも
何でも
- 60 エコン ルスイ ペ アナクネ
e=kor_rusuy pe anakne
(お前)持つ したい もの は
欲しいものを
- ポロンノ アエコレ クス ネ ナ。
poronno a=e=kore kusu ne na.
たくさん (私がお前に)あげる つもりだ よ
たくさん差し上げましょう。
- エコロ ワ エホシピ クス ネ コロカ
e=kor wa e=hosipi kusu ne korka
(お前)持って (お前)帰る つもりだ けれど
あなたが帰るときに
- パテク アシトマ プ チャペ ハウ
patek a=sitoma p cape haw
それだけ (私達)恐れる もの 猫 声
ただ恐ろしいのは猫の声
- パテク アシトマ プ ネ ナ。
patek a=sitoma p ne na.
だけ (私達)恐れる もの だ よ
なのです。
- 65 イカン チャペ ハウ エキ ナ”
ikan cape haw e=ki na”
決して 猫 声 (お前)する よ
決して猫の声を出さないでください」
- セコロ ネ オンネクル イェ ヒ コロ
sekor ne onnekur ye hi... kor
と その 老紳士 言う しつつ
と言いました。
- イペアン ネ ヤ
ipe=an ne ya
食事をする(私)だ とか
食事をして

オラ ウサ アマム
ora usa amam
こんど 色々 穀物

いろいろな穀物や

ウサ アミプ ネ ヤツカ ネプ ネ ヤツカ
usa amip ne yakka nep ne yakka
いろいろ着物 で も 何 で も

着物も何でも

70 ポロンノ アイコレ ワ
poronno a=i=kore wa
たくさん (人が私に)くれ て

たくさんくれました。

オラノ アセ ワ エカニネ
orano a=se wa ek=an hine
そして (私)背負っ て 来る(私) して

それを背負って

アウニ タ エカニネ オラノ
a=uni ta ek=an hine orano
(私の)家 に 来る(私) して そして

家に帰って来てからは

ネプ アエシリキラプ カ ソモ キ ノ
nep a=esirkirap ka somo ki no
何 (私)苦勞する も しない で

何を困ることもなく

アナン アイネ… ルウエ ネ アクス
an=an ayne… ruwe ne akusu
暮らす(私) うちに こと だっ たところ

暮らしました。

75 アウ タ アン シサム エキネ
aw ta an sisam ek_hine
隣 に いる 和人 来 て

隣の家の和人が来て

“マク ネ ヒネ
“mak ne hine
どう で して

「一体どうして

エネ エニシパ ネ”
ene e=nispa ne”
このように (お前)長者 になる

このように長者になったのだ」

セコロ ハウエアン ヒ クス
sekor hawean hi kusu
と 言う だ から

と言うので

タップネ カネ ネ ヒ
tapne kane ne hi
このようなわけ である こと

わけを話すと

80 アイエ ルウエ ネ アクス
a=ye ruwe ne akusu
(私)言う こと だっ たところ

ネ アウ タ アン シサム
ne aw ta an sisam
その 隣 に いる 和人

その隣の家の和人は

キム タ アラパ ヒネ ニナ コロ
kim ta arpa hine nina kor
山 に 行っ て 薪取りして

山へまき取りをしに

ネ ムル タクタク コロ ワ エキムネ コロカ
ne mur taktak kor wa ekimne korka
その ぬか おにぎり を持っ て 山に行く けれど

ぬかのおにぎりを持って行きました。

オラ ナ イペルスイ カ ソモ キ コロカ
ora na iperusuy ka somo ki korka
こんど まだ お腹が空く も しない けれど

お腹が空いてもいないのに

85 トウナシノ アカラカラセレ ヤクン
tunasno a=karkarsere yakun
早く (私)転がす ならば

早くに転がして

オシ アラパアン セコロ ヤイヌ ヒ クス
os arpa=an sekor yaynu hi kusu
後 行く(私) と 思う だ から

後ろから追いかけてよと思いました。

エ クス ネ アクス
e kusu ne akusu
食べる つもり だっ たところ

食べようとした拍子に

テケヘ ワ トウルセレ アクス
tekehe wa tursere akusu
手 から 落とし たところ

手から落とし

オラ エイタサ カラカラセ カ
ora eytasa karkarse ka
こんど あまり 転がる も

あまり転がっても

90 ソモ キ ヒケ カ
somo ki hike ka
しない に も

いないのに

オシ アラパ ヒネ ケマハ アニ
os arpa hine kemaha ani
後 行っ て 足 で

後ろから追いかけて足で

ルトウルトウ ヒネ アラパ ヒネ… ア プ
ruturutu hine arpa hine... a p
けとばし て 行く して したが

けとばして行きました。

オラ ポロ スイ アン アクス
ora poro suy an akusu
こんど 大きい 穴 あっ たところ

すると大きな穴があって

ネ スイ オルン
ne suy or un
その 穴 の所 に

そこに

95 ネ ムル タクタク アフン ヒ クス
ne mur taktak ahun hi kusu
その ぬか おにぎり 入る だ から

おにぎりが入ったので

オシ アフナン ルウェ ネ アクス
 os ahun=an ruwe ne akusu
 後 入る(私) こと だったところ

入って行くと

ポロンノ マツカチ ネ ヤ
 poronno matkaci ne ya
 大勢 女の子 だ とか

大勢の女の子や

オッカヨ ネ ヤ ポロンノ オカ ヒネ
 okkayo ne ya poronno oka hine
 男 だ とか 大勢 い て

男性がいました。

オンネ フチ エカシ カ オカ ヒネ
 onne huci ekasi ka oka hine
 老婦人 老紳士 も い て

年を取ったおばあさんやおじいさんもいて

100 “ヘタク ヘタク ポロンノ
 “hetak hetak poronno
 さあ 早く たくさん

「さあさあたくさん

イペレ ヤン イペレ ヤン”
 ipere yan ipere yan”
 食べさせ なさい 食べさせ なさい

食事をお出しなさい」

セコロ オンネ エカシ ハウエアン コロ
 sekor onne ekasi hawean kor
 と 老紳士 言い ながら

とおじいさんが言いました。

“ポロンノ イペ ヤン。
 “poronno ipe yan.
 たくさん 食べ なさい

「たくさん食べてください。

オラ アミプ ネ ヤツカ
 ora amip ne yakka
 そして 着物 で も

着物でも

105 アエプ ネ ヤツカ
 aep ne yakka
 食べ物 で も

食べ物でも

ポロンノ アエコレ クス ネ ナ”
 poronno a=e=kore kusu ne na”
 たくさん (私がお前に)あげる つもり だ よ

「たくさん差し上げますよ」

セコロ ハウエオカパ コロ
 sekor haweokapa kor
 と 言う と

と言うので

イペアナアナ コロ アナン。
 ipe=an a an a kor an=an.
 たくさん食べる(私) ながら いる(私)

たくさん食べました。

“パテク アシトマ プ チャペ ハウ
 “patek a=sitoma p cape haw
 それだけ (私達)恐れる もの 猫 声

「ただ恐ろしいと思うものは猫の声

- 110 パテク アシトマ プ ネ ナ。
patek a=sitoma p ne na.
だけ (私)恐れる ものだ よ
- イカン チャペ ハウ ソモ エキ ヤカナクネ
ikan cape haw somo e=ki yakanakne
決して 猫 声 しない (お前)する ならば
- ネプ ネ ヤツカ
nep ne yakka
何 で も
- エセ ワ エホシピ ネ ナ”
e=se wa e=hosipi ne na”
(お前)背負って (お前)帰る のだよ
- セコン ネ オンネ エカシ
sekor_ ne onne ekasi
と その 老紳士
- 115 ハウエアン ルウエ ネ クス
hawean ruwe ne kusu
言う こと だ から
- オラ ポロンノ イペアン カ キ。
ora poronno ipe=an ka ki.
こんど たくさん 食べる(私) も する
- エネ ポロンノ ウサ オカイ ペ アン ペ
ene poronno usa okay pe an pe
こんな たくさん 色々 ある もの ある もの
- チャペ ハウ アキ ヤクン
cape haw a=ki yakun
猫 声 (私)する ならば
- タア オカ ウタラ オピッタ イサム ヘネ
taa oka utar opitta isam hene
こう いる 人達 みんな いなくなる とか
- 120 ライ ヘネ キパ ヤクン
ray hene kipa yakun
死ぬ とか する ならば
- タア ポロンノ アン アمام ネ ヤ
taa poronno an amam ne ya
この たくさん ある 穀物 だ とか
- アミプ ネ ヤツカ アコロ ワ イワカナ。
amip ne yakka a=kor wa iwak=an a.
着物 だ とか (私)持つ て 帰る(私) よ
- アエニシパネ ヤク… ナンコロ
a=enispane yak... nankor
(私)それで長者になると だろう
- なのです。
- 決して猫の声を出さないでくれたなら
- 何でも
- 持って帰れますよ」
- とその老人が
- 言うので
- たくさん食べました。
- このようにたくさんのものである中で
- 猫の声を出したら
- この者たちはみんないなくなるか
- 死んでしまうか。そうしたならば
- このたくさんの穀物や
- 着物を持って帰ろう。
- それで長者になれるだろう

セコロ ヤイヌ ワ ポロ チャペ ハウ
 sekor yaynu wa poro cape haw
 と 思っ て 大きい 猫 声

と 思っ て 大 声 で 猫 の 声 を

125 アキ アクス
 a=ki akusu
 (私)し た ところ

出 す と

ナ… ネ オカ ウタラ カ
 na… ne oka utar ka
 その いる 人達 も

そ の 人 た ち に

マク ネ ワ ネ ヤ
 mak ne wa ne ya
 どう し て だ か

ど う し た こ と か

イカ ウン トイ ホルツケ ワ
 i=ka un toy horutke wa
 (私)の 上 に 土 かけ て

上 に 土 を かけ ら れ て

トイ ライ ウェン ライ ルウエ ネ
 toy ray wen ray ruwe ne
 ひ ど い 死 ぬ 悪 い 死 ぬ こ と だ

ひ ど い 死 に 方 を し た の で す

130 セコロ アウ タ アン シサム イソイタク
 sekor aw ta an sisam isoytak
 と 隣 に いる 和 人 物 語 る

と 隣 の 家 の 和 人 が 物 語 り ま し た

セコン ネ。
 sekor_ ne.
 と さ

と さ。